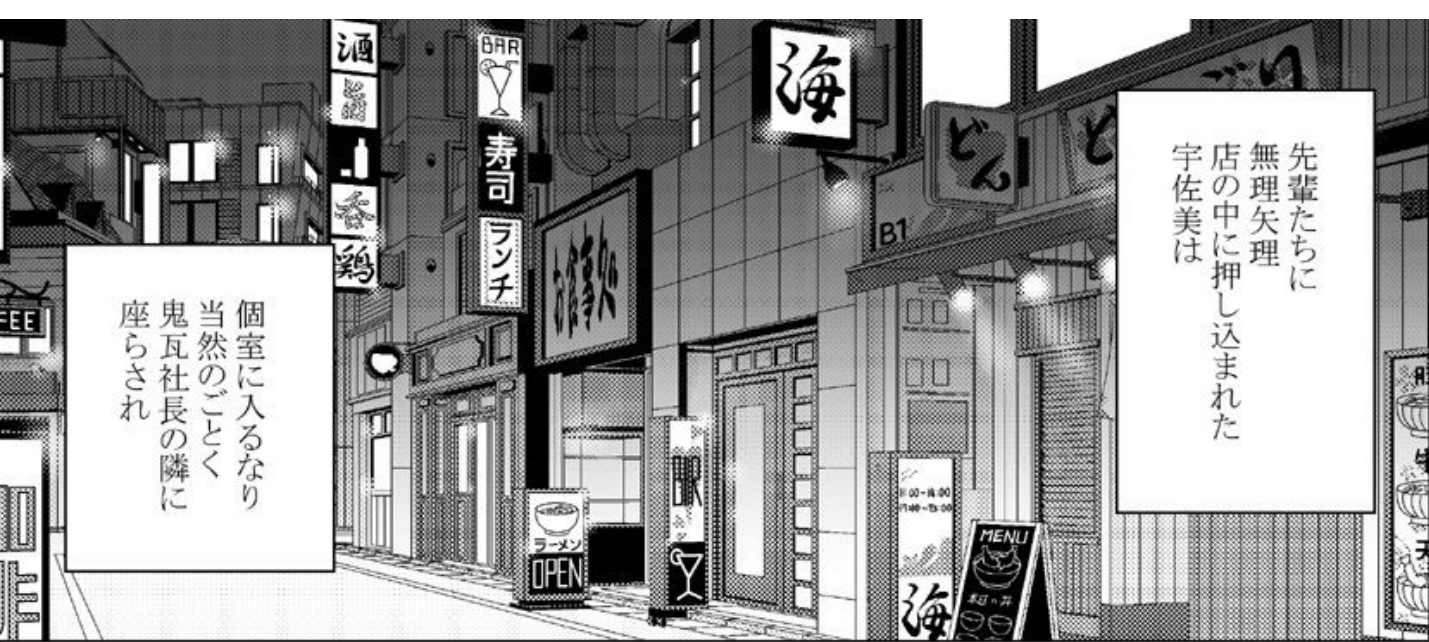


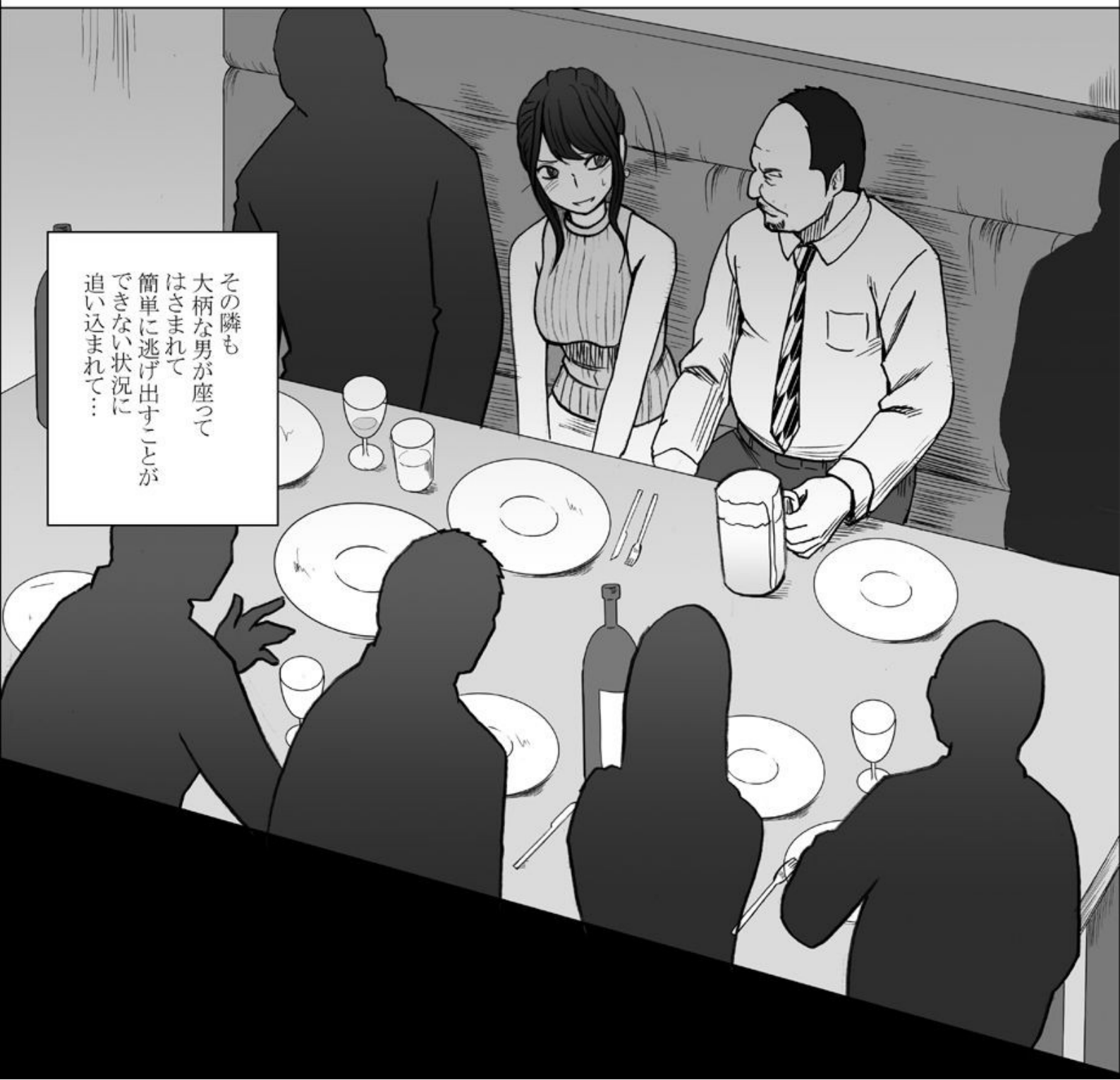
**気が強い女子アナウンサーが
屈辱に耐えられなくなるまで**

セクハラ編



先輩たちに
無理矢理
店の中に押し込まれた
宇佐美は

個室に入るなり
当然のごとく
鬼瓦社長の隣に
座らされ



その隣も
大柄な男が座って
はさまれて
簡単に逃げ出すことが
できない状況に
追い込まれて…



飲み会の
開始から
20分

何とか
セクハラを
いなし続けた
宇佐美だったが…

今日は
触らせてくれる？

ダメです！
ダメですって！

もう…！

いいでしょ
ちょっとだけ…ね？

フフフ…
相変わらず
おっぱいも大きいねえ

あ…あの
社長…
飲みすぎですよ？

酔いが回ってきた
鬼瓦の勢いを
抑え続けることは
出来ず…

グッ

クリ
クリ

クリ
クリ



ん?
あれあれ?

今
もしかして
感じちゃってる?

びんぽ

トリ♡
トリ♡

さっきまで
やられてたヘンな
トリ♡

ち…違います!
違いますから!
Wwww
クリームの効果が
全然消えてない

あなたみたいな
ナマイチな子を
しつけるのにいい
タスリがあるのよ

それどころか
さっきよりも
熱くなってる…!

じゅあ...

乳首が敏感なままで…!!

今
もしかして
感じちゃってる？

違いますから！

クリームの効果が
全然消えてない

さっきまで
やられてたへんな

あなたみたいなの
すてきな子をしつ
けるのにはいい
クスリがあるのよ

それどころか
さつきよりも
熱くなって……!!

あ..







くっ…!!

ダメだ…!!

ちょっと
触られただけで
こんなに…!!



乳首の先から
頭の後ろ側に快感が
走って…!!

反応が
抑えられない…!!

反応しちゃったら
こいつを
喜ばせるだけなのに!

びく…

びく…

びく…

びく…



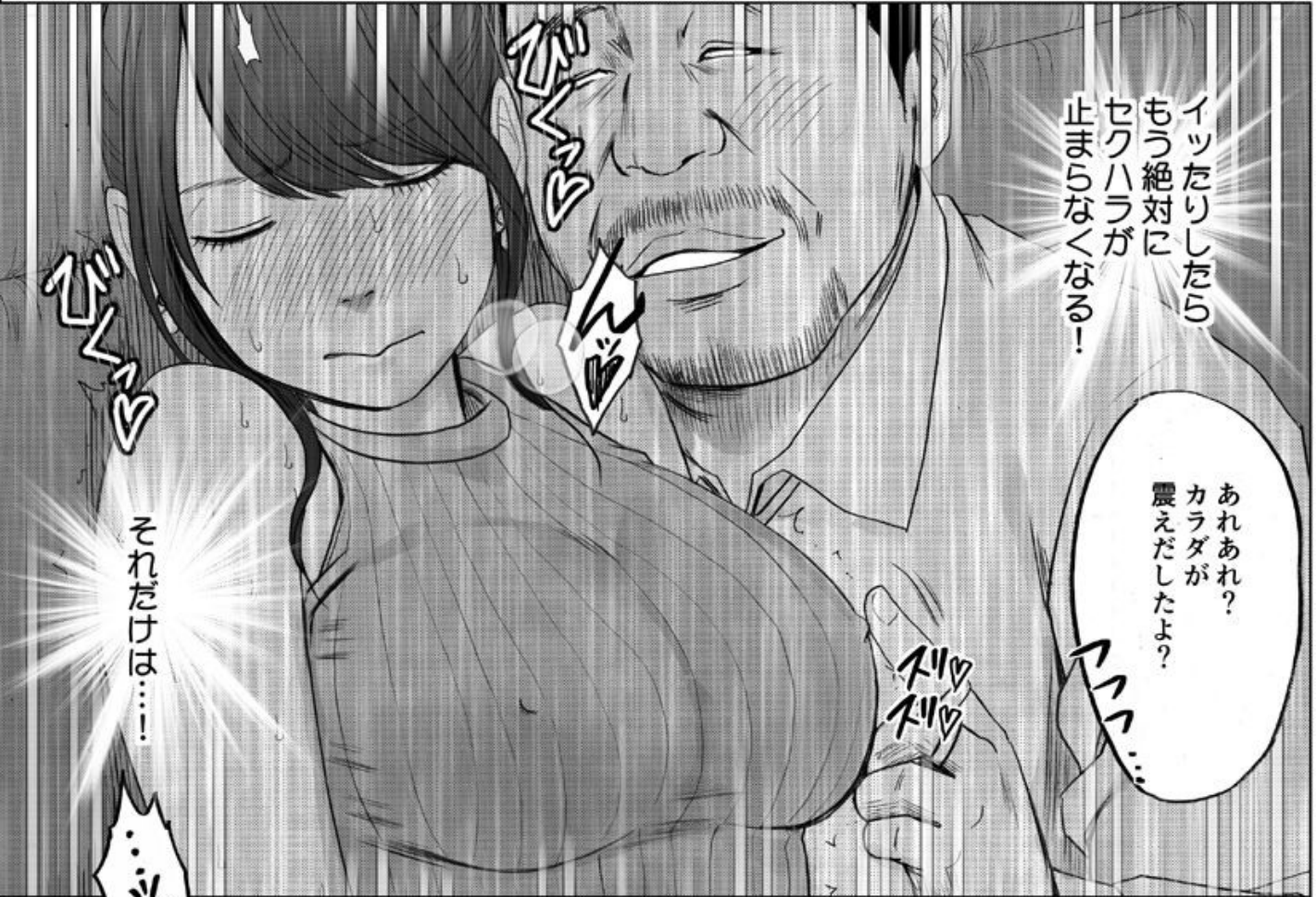
ダメだ……!
イクッ……!



ほらほら
どうしちゃったの?

ニカニカ

今日はやけに
エロいねえ



イッたりしたら
もう絶対に
セクハラが
止まらなくなる!

あれあれ?
カラダが
震えだしたよ?

アッ……

スリ
スリ

それだけは……!

……ッ



意地でも
ガマンするつもり
だった

しかし
どんなに意地を
はったところで



意地でもガマン……!

スリ
スリ



意地でもガマン……!

実際は
凶悪なまでの
快感に襲われて

絶頂をガマンすることは
不可能だった



だからせめて
イッたことを
悟られないように

反応を極力
おさえること

本当に今日は
どうしちゃったの？

今日はずいぶん
ノリノリだねえ？

ていうか
宇佐美ちゃんって
こんなに感じやすかった
んだね？

それしかできなかった









そんなに
痙攣して…
体調でも
悪いのかな？

フッフ…

社長
何かヘンなこと
しちゃったんじや
ないですか？

ニャヤ



あれあれ？

どうしちゃったの
宇佐美ちゃん



ダメだ…！
このままじゃ…！

フッフ…

いやいや
何も悪いことは
してないよ？

お疲れの
宇佐美ちゃんを
マッサージして
あげただけだから
ねえ？

一度
この場を離れないと…！

ほあ

ほあ

ハッ

おお
スマンスマン

トイレに
行きたかったのか

ニャヤ



お願いします
お手洗いに
行かせてください…

ほあ



このままでは
もう駄目だった

こんな状態では
どこまでされるのか
分からない

だから

トイレに行くふりをして
そのまま逃げるつもり
だった

でも

鬼瓦社長は
トイレの中まで
ついてきて…

ウフフ
他の人の目に
つかないところで

続きを
したかったんでしょう？
ねぇ？

ち…
ちがいます…！

や…やめて
ください…！

本当に…もう…！

ダメだ…!!
舐められると!

塗られてた媚薬が
溶けてきて…!!

また!

また乳首が
熱く…!!





ホテルになんか
行ったら

もう本当に
逃げられなくなる……!!

最後まで
絶対にイヤ……!!

最後までされるよりは……
まだ……!!

こっで
しびりつて終わるのなら……!!

グフフ……
いいヨだ

まだ
そのほうが……!!



グフフ
イイ子だ

アナウンサーに
口でしてもらうのは
たまらんな

ほ…本当に
これで

これ以上は
許してもらえ
ますか？



ああ
もちろん

ちゃんと
しゃぶってくれたらな



何で…!

何で私が
こんなことを…!

こんなつもりじゃ
なかったのに…!



んん?
やる気がないのかな?

じゃあ
あと1分以内に
出せなければ
下のクチを
使わせてもらうぞ?



あの
甘え上手なクセに
ガードが堅いと
言われてた
宇佐美チャンが

こうやって
ワシのチ●ポを
くわえてるなんて

ほら
もっとしつかり
舌も使って
しゃぶりなさい



ああ…！
ダメ…！

とじ…！

グッ

グッ

グッ

残念
一分たったぞ？

ちゃんと
フェラしなかった
お仕置きとして

バッ

下のクチで
くわこんでもらおうか

ドキッ

ら...らやー！

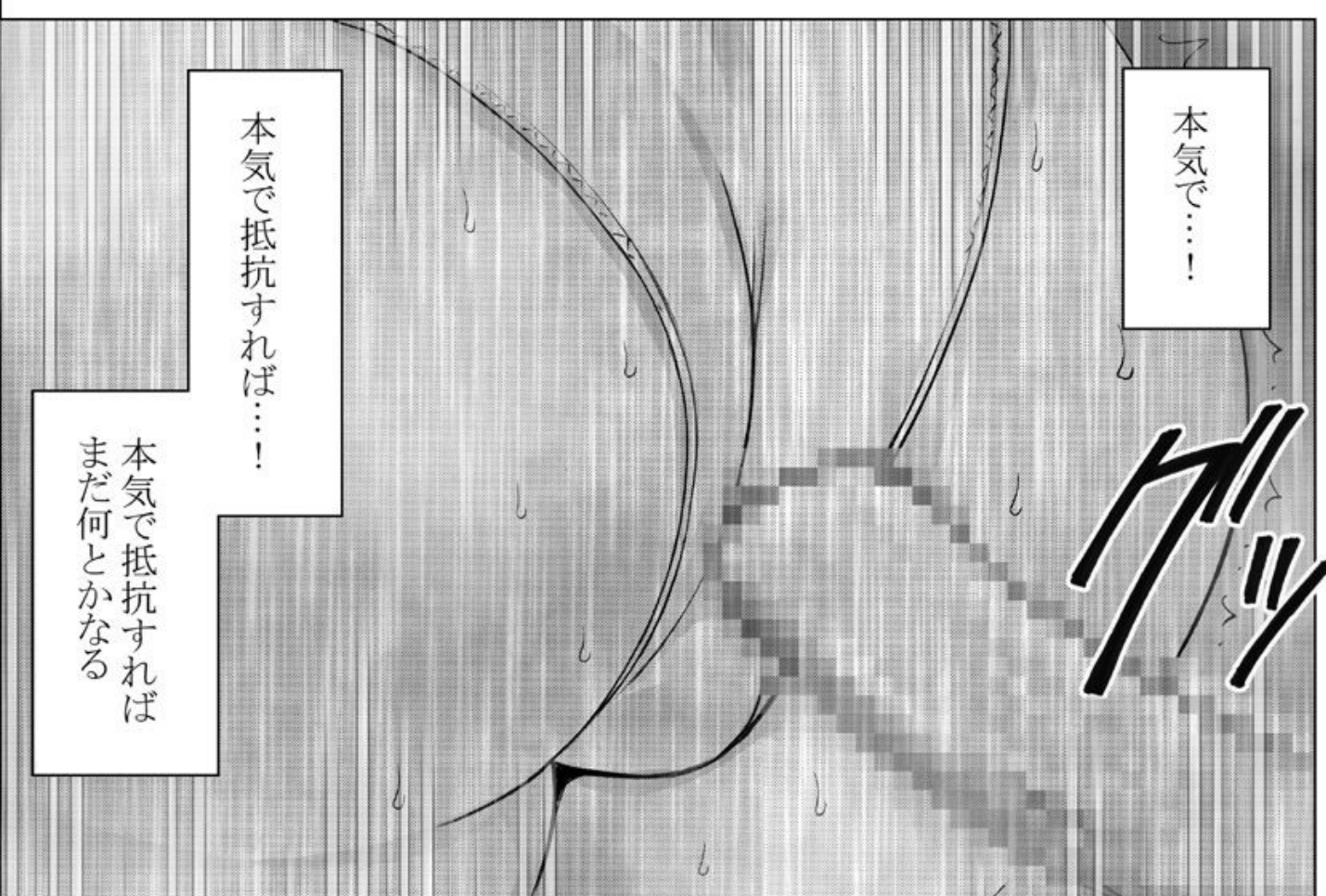
グッ



さすがに
広告代理店の社長だからって

ここまで
されるのは絶対にイヤ！

好きでもない人に
体を許すなんて
絶対にイヤ！



本気で……！

本気で抵抗すれば……！

本気で抵抗すれば
まだ何とかなる

疲れ切った
カラダに
残された
最後の力を
振り絞った

その時に……!





時限爆弾が爆発してー



カアセルが
溶けるまで
時間かかるけど
カアセルが
溶けたとき
爆発的に
ヤバイ状態

あのとき

車の中であの女に
しこまれた

酸液なんかが多いと
溶けやすく
なっちゃうから

会食中
感じたりしないよう
気を付けなきゃね♪



不意に襲ってきた
快樂の波に

意識を
さらわれている間に



いや……!

もう
何が起こってるのか
分からない……!

頭がずっと
真っ白になったままで!

やめてくださいって
言おうと思ってるのに……!

声にだすことさえ
できない……!





チ●ポを
くわえこんだ瞬間に
イクなんて

宇佐美チャンが
こんなにスケベなコ
だったなんて
知らなかったよ

もっと早く
言ってくれば

ワシがたっぷり
可愛がって
あげたのに

宇佐美チャンは
イヤだけど
カラダは反応しちゃう
ドMタイプなのかな？

今まで
あの手この手で
新人アナウンサーたちを
モノにしてきたけど

強引に入れて
初回からこんなに
キモチよさそうに
する女は初めてだぞ？

ムー……ムー……

メチャクチャ言われてる……

悔しいの……！

グッ
グッ
グッ

悔しいの……！

何も出来ない……！

カラダが…
言っことを聞いてくれない！





こうなったのも
全部……!

あいつらのせい……!



許さない!

許さない!



許さない!

ほら?
気持ちイイか?
どうだ?

いやっ……!
気持ち……よくなんて……!

はぁっ

絶対にいつか……!

もみもみ

んん？

ニャニャ

真実を伝える
アナウンサーなんだから

虚偽報告は
許されんぞ？

これは
お仕置きだな

もっい

お仕置きとして
このまま
ナマ中出しだな

もっい
はののの
お仕置きが
ない

びく

びく

びく

びく

びく

びく





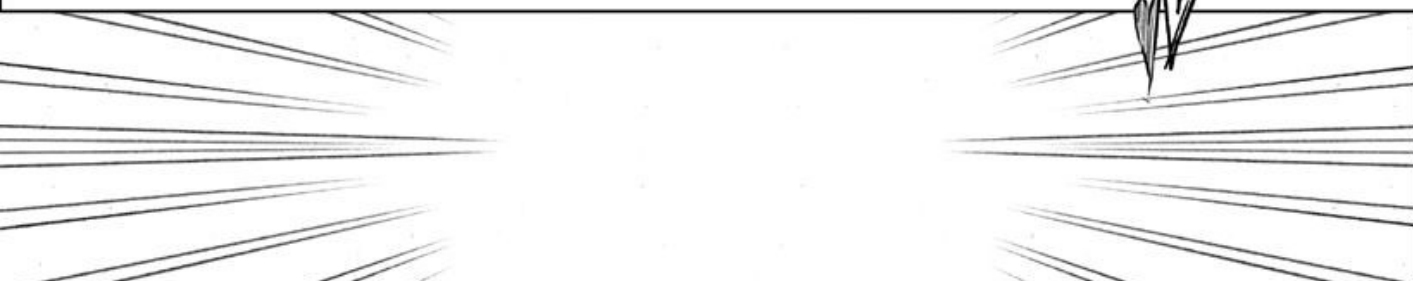


このままこの男にとりいつて
す…すみません
でした！

あの女を潰してやる！

気持ちイイです！







何だって耐えてやる！

びしょ

びしょ

結局
宇佐美みくは
ホテルに
連れていかれて…

そこで
じつくりと
カラダを弄ばれて…



イヤでイヤで
しょうがない
下品で強欲な男に

オモチャのように
扱われて





それでも
宇佐美みくは
耐え続けた

ココロでは
拒否し続けても

カラダで
最低な男の
欲望を受け入れて…





すべては
最も憎い女に
復讐するため……！

権力に取り入るため……！

~~~~~!

~~~~~

~~~~~

~~~~~!

~~~~~

~~~~~

~~~~~

どうだ？  
また欲しいか？

ナカに出して  
欲しいのか？

ほら  
言ってみろ？

アナウンサーなら  
はっきりと  
自分の口で  
どうして欲しいか  
真実を  
伝えてみなさい





耐えて……!

耐えて……!

耐え続けよう……!



# あとがき

廿子アナウンサー 宇佐美みくのお話の続編です。

今回のヒロインはクリムゾン作品としては珍しく  
男性キャラに対して  
ある程度の敗北を認めている展開になっています。  
その分 廿子アナのライバルに対しての  
対抗心を際立たせました。

今回のお話で一応 一区切りはついていますが  
続編の構想もあります。  
続編を描くなら とりあえず今回出てきた社長のペットとして  
弄ばれるシーンから描いていくことになると思います。  
そこからまたいろいろと展開していく感じです。

続篇ではなく 別のお話やオムニバスなどで  
また宇佐美みくは描くかもしれません。



### おまけ①

使いどころがわからなくなって  
しまった絵。

私はページの順番に描くのではなく  
気分によって描きたいシーンを  
バラバラに描くため  
たまに これはどこのシーンなんだ？  
みたいな現象がおこります



おまけ②

つかいどころがわからなくなってしまった絵